

新体操日本代表「フェアリー ジャパン POLA」 2023年 新メイク 暁の空を照らしはじめる太陽をイメージした「赤」で選手の表情を引き立てる 『Japan Beauty 暁（あかつき）メイク』

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）は、新体操日本代表「フェアリー ジャパン POLA」2023年新メイク『Japan Beauty 暁（あかつき）メイク』を開発いたしました。

日本を拠点に、日本らしさ溢れる演技を追い求めて日々、練習を続ける選手達。夜明けを告げる暁の空を照らしはじめる明るい太陽のような「赤」、日本古来から化粧で使われる代表的な色「赤」をまとい、世界の舞台上で益々光り輝いてもらいたい、という想いを込めました。メイクは、団体・個人それぞれの、個性、演技、衣装、音楽のイメージに合わせ専属の美容コーチが開発しています。共通のアイテムとして、日の丸のようなレッド、深みのあるレッドブラウン、夕日のようなオレンジレッドという、太陽の表情を表現した3色の「赤」のリップを開発。選手達にとってリップは、試合でマットに立つ直前につける試合モードに入るためのスイッチとなるアイテム。演技や衣装、試合開催国の雰囲気など、その時の気持ちなどに応じて色を選択できるように、1色ではなく3色用意しました。

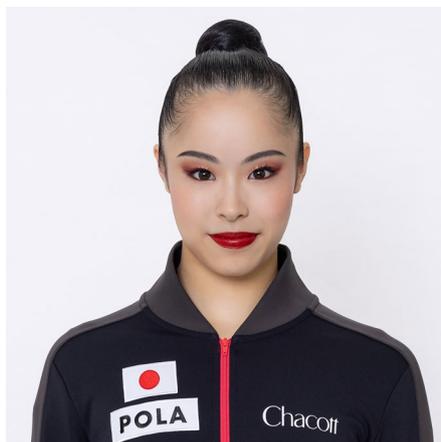
団体メイクポイント: 「フェアリー ジャパン POLA」として初めて取り入れた、赤のカラーアイラインで上下のまぶたを囲み、目尻は大胆に跳ね上げることで太陽のような力強さを引き立てます。アイカラーは夜明け前の空をイメージしたブラウンに、朝日をイメージした輝くゴールドラメを掛け合わせ、夜明けを告げる暁の空を表現しました。

個人（山田愛乃選手）メイクポイント: 夕暮れ時の太陽をイメージしたレッドブラウンのチーク、深みのあるマホガニーブラウンと立体感を引き立てるメタリックなコッパーを採用したアイカラーの組み合わせが、山田選手の持つ大人っぽさを引き立てながら、明るく華やかな印象に仕上げます。

個人（喜田未来乃選手）メイクポイント: 肌の透明感を引き立て、モノトーン・パープル・ラベンダー・赤と演技によって変化する衣装それぞれの色とフィットする明るいパープルをアイカラーに採用。そして、朝焼けをイメージしたピンクパープルのチークと、夕日のようなオレンジレッドのリップが、喜田選手の繊細さと力強さを引き立てます。



個人メイク（山田愛乃選手）



団体メイク（鈴木歩佳選手）



個人メイク（喜田未来乃選手）

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドコミュニケーション部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3
 TEL : 03-3494-7119 FAX : 03-3494-6198

【メディアに掲載いただくお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111



2023年 新メイク『Japan Beauty 暁メイク』詳細

団体メイク

アイカラー：時間とともに移り変わる太陽の表情を表現

夜明け前の暁色の空、金色の朝日、日中の真っ赤な太陽、夕暮れ時に移り変わるオレンジの太陽の色を4色のアイカラーで表現。
中でも金色の朝日をイメージしたアイカラーは、どの角度からも光を捉えてアクセントに。見る角度によって異なる色に見える赤のグラデーションが、表情豊かに選手の目力を引き立てます。

アイライン：目のフレームを強調する
「赤」のフェアリーキャットライン

黒のリキッドアイライナーで目のフレームを強調したあと、赤のリキッドアイライナーで上下のまぶたを囲みます。目尻を大胆に跳ね上げることで、真っ赤な太陽の光が差し込む様子をイメージしています。

チーク：夕暮れ時の太陽をイメージした
レッドブラウンのチーク

横顔の立体感を引き立てるために、こめかみから頬骨に沿って斜め下に向かって塗布し、選手の表情を引き締めます。

リップ：演技・衣装・気持ちに合わせて選べる、
太陽の表情を表現した3色の赤リップ

演技や衣装、試合開催国の雰囲気など、その時の気持ちなどに応じて色を選択できる、団体・個人選手共通の3色の「赤」リップを開発。「日の丸のようなレッド」、「深みのあるレッドブラウン」、「夕日のようなオレンジレッド」をまとめて、太陽のようにマット状で明るく輝いてもらいたいという想いを込めました。

※写真は「日の丸のようなレッド」を使用

新体操メイクのポイント ベースメイク&眉

選手達には、メイクの基本となるベースメイクや眉の描き方など、専属の美容コーチが定期的にメイクレッスンを実施し、レクチャーをしています。

ベースメイク

「崩れにくさと、
立体感がポイント」

- ・化粧もちの良いアイテムを使用する
- ・不必要に厚みを出さないためにも適量を使用
- ・肌に密着させるように塗布することで化粧もちを高める



眉

「長さ美しい
アウトラインがポイント」

- ・眉尻は小鼻と目尻を結んだ延長線上にとり、長めに描いてアイメイクとのバランスを
- ・アウトラインを美しく描き特に眉尻をシャープに描くことで立体感を演出





山田愛乃選手メイク

アイカラー：ブラウンで奥行きを、ゴールドで華やかさを演出

深みのあるマホガニーブラウンを目尻側に、メタリックなコッパーを目頭側につけ、同系色のグラデーションをつくることで大人っぽさと立体感を引き立てます。団体と共通の朝日をイメージしたゴールドドラメを目頭に重ねることで、マット上での角度からも光を捉え、華やかさを演出します。



アイライン：山田選手の目の形を活かしたフェアリーキャットライン

山田選手の丸みのある目の形を活かしながらかたくならないように黒のアイラインを引き、目尻は跳ね上げながら太さを出して力強さを演出。横から見たときの立体感を引き立てます。



チーク：夕暮れ時の太陽をイメージしたレッドブラウンのチーク

横顔の立体感を引き立てるために、こめかみから頬骨に沿って斜め下に向かって塗布し、表情を引き締めます。

リップ：演技・衣装・気持ちに合わせて選べる、太陽の表情を表現した3色の赤リップ

※写真は「深みのあるレッドブラウン」を使用

喜田未来乃選手

アイカラー：パープルのグラデーションで透明感と立体感を引き立てる

喜田選手の肌の透明感を引き立て、モノトーン・パープル・ラベンダー・赤と演技によって変化する衣装それぞれの色とフィットする明るいパープルを採用。深みのある色から淡い色へグラデーションをつくることで立体感を演出しました。



アイライン：目のフレームを強調するフェアリーキャットライン

黒のリキッドアイライナーで目尻をキュッとほね上げて描き、力強い目力を演出。洗練されたソフトなパープルのアイカラーとコントラストをつけることで、喜田選手の繊細さと力強さをアイメイクで表現。



チーク：朝焼けをイメージしたピンクパープルのチーク

横顔の立体感を引き立てるために、こめかみから頬骨に沿って斜め下に向かって塗布。ソフトなカラーを斜めにつけることで、繊細さと力強さをチークでも表現。

リップ：演技・衣装・気持ちに合わせて選べる、太陽の表情を表現した3色の赤リップ

※写真は、「夕日のようなオレンジレッド」を使用



新体操メイクの基本コンセプトは「崩れない、目力、立体感」

新体操のメイクでは、汗をかいても崩れにくいこと、団体選手全員の統一感、そして15メートル以上離れた審判員席や客席から見ても、インパクト・華やかさのあるメイクであることが必要となります。「15メートル先から美しく見えること」を目標に「崩れない、目力、立体感」の3つを新体操メイクの基本コンセプトとして決めました。この基本コンセプトをベースに、演技や衣装、音楽に合わせて、新しい専用メイクアイテムやメイクパターンを毎年開発しています。

「崩れない、目力、立体感」のポイント

・崩れないベース作りのポイント

激しい演技で汗だくになっても、崩れにくいベースメイクを目指すために、汗をはじき、皮脂を取り込んでも崩れにくくするポーラのオリジナル処方を搭載した、リキッドタイプの化粧下地とファンデーションを採用。遠くから見ても、近くで見ても、透明感^{※1}のある水ハリ艶^{※2}を演出。

※1：メイク効果による ※2：うるおいによりハリ感と艶のある仕上がり

・目力を出すポイント

目力を出すポイントはアイラインとアイブロー。黒のアイラインで目もとを大きく強調。アイブローは、しっかりと眉山を描くことでアイラインで強調した目力をさらに引き立てる。

・立体感を出すポイント

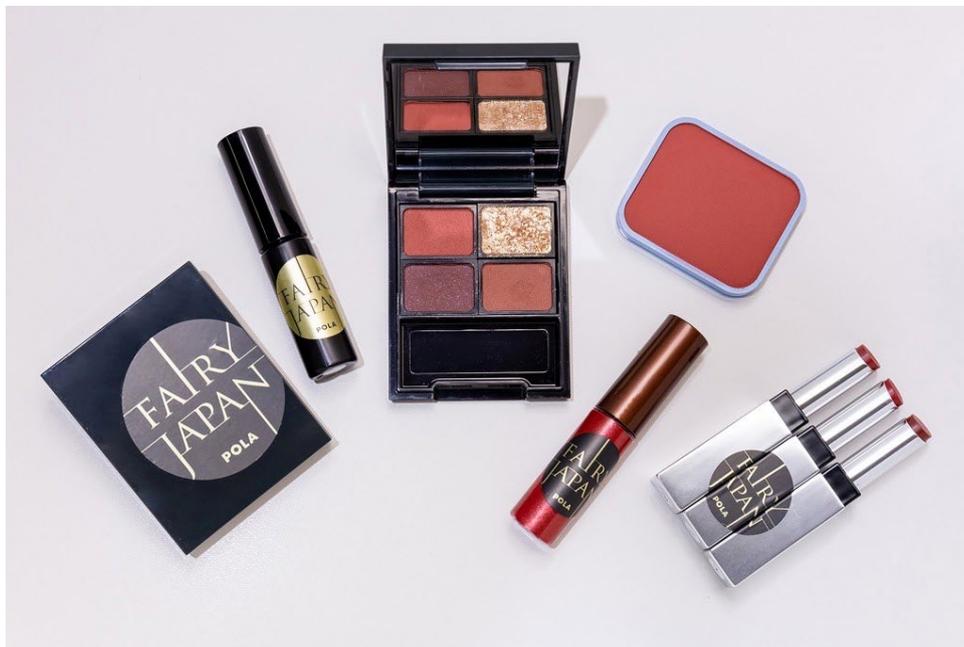
ベースメイクの段階で立体感を出しておくのがポイント。

ハイライトを額や鼻筋、頬骨などの高い部分にのせ、ノーズシャドーをプラスすることで顔の立体感を強調。

使用アイテム

■選手専用メイク品（非売品）

選手たちのメイクに対する希望を事前にヒアリングし、それらを反映しながら、その年のメイクテーマ、衣装、演技に合わせて、ポーラ化成工業 研究所の연구원とともに、何度も試作を重ね、選手専用メイク品を開発。





FAIRY JAPAN

POLA

使用アイテム

■ ベースメイク



B.A. デイセラム リキッド
30mL ¥9,900 (税抜¥9,000)
SPF40・PA+++



B.A. リキッドファンデーション
全6色 各30mL ¥12,100 (税抜¥11,000)
SPF30・PA+++



B.A. パウダリィファンデーション (リフィル・パフ付き)
全6色 各10g ¥12,100 (税抜¥11,000)
SPF25・PA++
別売ケース ¥2,750 (税抜¥2,500)
取替用パフ ¥385 (税抜¥350)

■ ポイントメイク

【アイカラー】 山田愛乃選手使用



**B.A. カラーズ
アイパウダー 6**
マホガニーブラウン&コッパー ¥5,500
(税抜¥5,000)

【アイカラー】 喜田未来乃選手使用



**ミュゼル ノクターナル
アイカラー PU01**
マーブルパープル
¥5,500 (税抜¥5,000)

【ハイライト&シャドー】



**B.A. カラーズ
コントラスト イルミネーター**
¥4,950 (税抜¥4,500)

【アイブロー】



**ミュゼル ノクターナル
アイブローペンシル**
全2色 ¥2,200 (税抜¥2,000)
ホルダー別売 ¥1,100 (税抜¥1,000)



**ミュゼル ノクターナル
アイブローパウダー**
¥3,300 (税抜¥3,000)
チップ・ブラシ付き

全国のポーラビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラザビューティー」約510店舗・旗艦店「ポーラギンザ」・全国有名百貨店等ポーラコーナー82店舗を含む約2,800店、ポーラ公式オンラインストア (<https://www.pola.co.jp/ec/>) にてお取り扱いしております。(2023年3月末時点)

POLA



ポーラは「フェアリー ジャパン POLA」を応援しています。

株式会社 ポーラは、2029年に創業100周年を迎えます。その2029年ビジョンとして、「We Care More.」（世界を変える、心づかいを。）を掲げ、「私と社会の可能性を信じられるつながりであふれる社会」を創ることを目指しています。

夢に向かって頑張る人たちの可能性を広げるために支援していきたいという思いから、2007年8月より新体操ナショナル選抜団体チーム、2014年8月からは個人日本代表選手「フェアリー ジャパン POLA」のオフィシャルパートナーとしてサポート活動を行っています。

フェアリー ジャパン POLA 公式アンバサダー



たなか ことの
田中 琴乃

2006年から2012年まで、フェアリー ジャパン POLA の一員として活躍し、2010年より団体キャプテンとしてチームをけん引。フェアリー ジャパン POLA のアンバサダーとして2018年よりサポート活動をスタート。ポーラの美容コーチとともに、選手への美容アドバイスを中心とした活動に取り組んでいます。



はたけやま あいり
島山 愛理

2009年から2016年まで、フェアリー ジャパン POLA の一員として活躍し、ロンドンオリンピック・リオデジャネイロオリンピックでは、チームに大きく貢献。現役時代の経験・知識を活かし、2019年7月よりアンバサダーに。フェアリー ジャパン POLA のアンバサダーとして、ポーラとともに新体操日本代表選手たちの活動を応援・サポートしています。

サポート活動

肌プランニング（肌分析）

定期的に肌の状態を分析して、カウンセリングを行い、一人ひとりの肌に合わせて選んだスキンケア製品を提供しています。



メイクパターン・選手専用アイテム開発

音楽や衣装、会場や選手の雰囲気に合わせてメイクパターンを開発。選手専用のアイテムも開発し、色や質感、化粧もちも考慮しながらメイクを完成させます。



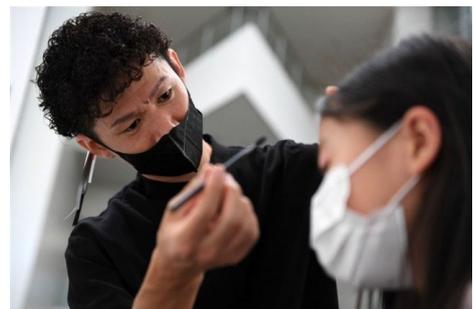
メイク講習会

選手が自身でメイクを完成できるよう、選手それぞれの顔立ちに合わせたメイク方法を細かく指導します。



キッズへのメイクレクチャー

選手が実際に使用しているアイテムを使ってメイク体験。保護者の方々からは熱心な質問もいただきます。





【美のエキスパート集団「フェアリー ジャパン POLA」美容コーチ

ビューティーサポート活動を担うメンバーとして、各部署から選ばれた10名の美のエキスパートが「フェアリー ジャパン POLA」の美容コーチに着任。毎年の演技に合わせたメイクパターンを考案し、選手一人ひとりの顔立ちにあったメイクを指導。また、肌のチェックからスキンケアアドバイスなどをサポートすることで、選手たちに寄り添い、選手団の一員として共に戦っています。



なかおか ひろき
中岡 弘喜

やまさき あかね
山崎 あかね

おぎの かずこ
荻野 和子

はなたか あき
花高 亜紀

わかばやし ゆか
若林 優佳

わだ さえ
和田 沙絵

いしざき まりな
石崎 眞里奈

ありま りさ
有馬 梨紗

やました さき
山下 咲

いけだ みほこ
池田 美穂子